

UMBRIA

Ultra Multi Baby Real Intact Amplifier

3rd Generation

2U サイズに 16 ~ 32ch. アンプを凝縮

こんなアプリケーションに最適

- ・ 無響室内マルチスピーカー再生による音響心理実験
- ・ マルチチャンネル音場再生や合成実験
- ・ 22.2ch. などのスーパーサラウンドシステム



MBA-1630

UMBRIA Standard ラインアップ

MBA-1630 : 16ch.x30W (8Ω)	オープン価格
MBA-2420 : 24ch.x20W (8Ω)	オープン価格
MBA-3215 : 32ch.x15W (8Ω)	オープン価格
MBA-1630 MADI : 16ch.x30W (8Ω)	オープン価格
MBA-3215 MADI : 32ch.x15W (8Ω)	オープン価格

※ オプション仕様 (入力レベルファイントリム他) を追加した Pro シリーズもご用意しています

UMBRIA (ウンブリア) の詳しい情報は
<http://jtestori.com/>

株式会社 J.TESORI (ジェイテソーリ)
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通 4-23-609
tel: 045 264 9879 fax: 050 3730 4828
mail: info@jtestori.com


J.TESORI®

■ 研究フィールドに最適化

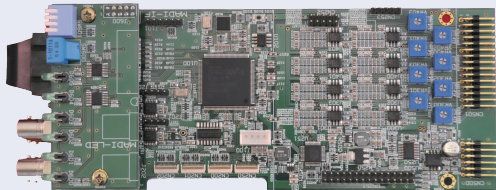
UMBRIA は、最大 32ch のアンプを搭載したラックサイズ 2U の総合出力 480W（8Ω負荷）のマルチアンプです。多チャンネル音声を用いた小中スペースの聴覚実験やマルチ音場再生を目的として開発され、小型で多チャンネルであるにも関わらず、無響室内での音響心理実験にも耐えうる残留ノイズやクロストーク性能を有しています。

■ 入力信号はアナログとデジタルの両者に対応

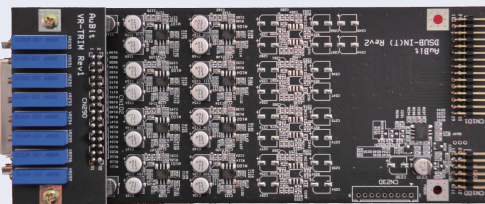
アナログ音声は、「DSUB25P マルチチャンネルコネクタ」による 8ch 単位のバランス入力。デジタル音声は、「MADI」による同軸あるいは光ケーブルでの 64ch 入力（24bit/48kHz Fs）。※
※入力仕様によって製品が異なります。

■ 高いメンテ性と拡張性

アンプ内部は、アナログ入力・デジタル入力および DA 変換回路・アンプ出力に分かれたモジュール構成になっています。万が一の故障の際も、現場にてモジュール交換によって復旧可能です。また、将来のチャンネル拡張や新モジュールの追加なども可能です。



MADI+DA 変換モジュール



アナログ入力モジュール

■ MADI による大規模システムの実現

MADI 仕様の製品には、標準で MADI スルー出力端子（同軸および光）が搭載されていますので、MADI の 64ch 音声信号をローカルで 2 台の UMBRIA に 32ch ずつ用意に振り分けることができます。チャンネルの設定は DipSWで行います。

■ 国内設計および国内生産

UMBRIA の設計と生産はすべて国内で行っています。日本品質でのモノづくりであることは元より、研究者の方々からのお問合せやご要望に対して、深く・素早く・柔軟に対応が可能です。

<納入事例>

九州大学 芸術工学部 様
北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 様
東北大学 電気通信研究所 様
大分大学 理工学部 様
信州大学 工学部 情報工学科 様
龍谷大学 理工学部 様
某放送局 放送技術研究所 様
某自動車関連メーカー 様
某スーパーサラウンド編集スタジオ 様
他

<ご使用事例>

- ・音楽専用ホールでの音響実験
 - ・車室内音響実験
 - ・音響心理実験
 - ・超臨場感再生デモシステム
 - ・スーパーサラウンド実験
- 他

